

◎日光中学校
 十一日から、文化祭のはじまりが、毎年展示物の中でも人気があるのが小中高生による作品。すでに市内各小学校で、出品作品の制作がすすまれている。日光中学でも放課後、えのぐと画用紙をもちあつて、先生の指導をうけながら、意欲作と取り組んでいる。
 ◎安良沢小学校
 安良沢小六年生五人



文化祭出品作品の制作にはげむ、日光中生徒

の、勇取な行動によつて、電車事故を未然に防止することができた。通学生馬利広君たち五人が、電車の通過後、大きい音がしたので、調べたところ、レール路面がフツとんでいたので発見した。これは大変と、五人は手わけして、荒沢信号所へ急報したり、近づくてきた上り電車に必死の合図をしたりして、現場の五メー

トル手前で停車させることができた。九月七日、午前八時六分、荒沢、地蔵間のできごとである。ラツシュ時に消見電車の事故を未然に防いだ、五人の勇敢な行動は感謝のまじりになっている。

◎中宮祠小学校
 中宮祠小学校に鼓笛隊が誕生した。この鼓笛隊は、PTA、とくに婦人会の努力で、七月十九日に結成されたもの。四年以上の児童が一人ももれなく全員参加、ユニホームも婦人会から贈られたスマートなもの



を着用している。(写真は、国土美化運動の進行で活躍する鼓笛隊)

『よごさぬように美しく』をモットーに、全国にひろげられている国土美化運動……その清浄モデル地区に、日光中禅寺湖畔がえられ、十月十六日には、日本親光協会主催で、国土美化運動の大会が開かれた。

もりあがる美化運動



大会は、十六日午後一時から、モデル地区に指定された中禅寺湖畔に、自衛隊音楽隊、精鋭所ボーイスカウト、中宮祠小、精鋭所吹奏隊、大会関係者、地元関係者など約三百人が集まつて開かれた。一同は、「よごさぬように美しく」と赤書きしたタスキをかけ、竹ぼうきを肩にしての行進。

湖畔死地の会場で大会を開き、「われわれの手で国土を美しくする運動を進めよう」と誓いあつた。この式で、国土美化と観光地の環境衛生に功労のあつた、中禅寺自治会、同自治会長須藤章一郎氏、湯元衛生協会組合長後藤七之助氏が、日本親光協会から表彰された。その後全員で湖畔を清掃、紅葉にそめられた湖畔を、なお一そう美しくした。

大会は、十六日午後一時から、モデル地区に指定された中禅寺湖畔に、自衛隊音楽隊、精鋭所ボーイスカウト、中宮祠小、精鋭所吹奏隊、大会関係者、地元関係者など約三百人が集まつて開かれた。一同は、「よごさぬように美しく」と赤書きしたタスキをかけ、竹ぼうきを肩にしての行進。

町内あけて美化運動につとめており、こうした意

市民の社会科

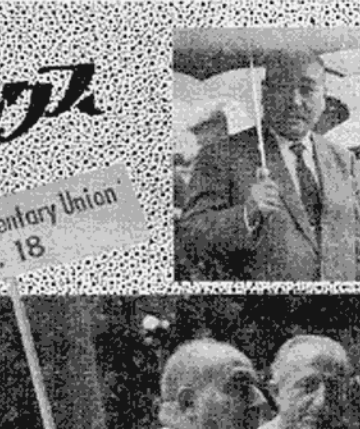
十二月二十日から新らしい「道路交通法」が実施される。その要点を、日光警察署交通係にきいてみた。

◎歩行者について
 歩行者が、道路を横断するときは、指定された区間では、道路を横断することのできない。

◎運転者について
 運転者については、次の点が設けられた。次
 ◎自動車が進道を横断するときは、かならず一時停止する。



市政トピックス
 Inter-Parliamentary Union No. 18



また、正しい歩行をしない人には、警察官が指示をし、これにしたがわれないときは、一万円以下の罰金や科料に処せられる。

◎登り坂の頂上付近では、追越し禁止。

◎警官の命令や危険防止のため停止している車や、除行している車、また路面電車に追いついたときは、わり返りや横切つてはならない。違反したときは、三万円以下の罰金。

◎荷役所、車庫などに通ずる出入口から、三

新「道路交通法」の実施

左 全国里親大会で、里親里子と楽しいひとときを過ごす高松宮殿下。(中禅寺湖、船上)

中 日光に訪れた第四十九回列国議会同盟会議出席の各国議員。(東照宮境内)

右 第八回身障者救済施設員養成訓練講習会で障害者をほめます横川知事。(日光小学校校庭)

◎列国議会同盟
 第四十九回列国議会同盟会議が、十一月二日から、日光市東照宮境内の野宮で開かれた。列国議員や随員、見学者、関係者など、計五百名以上が参加した。この会議は、戦後初めて開かれたもので、特別見学者として、本市関係者も参加した。横川知事は、この機会に、日光市を訪問し、列国議員と懇話した。

◎身体障害者救済施設員養成訓練
 十一月十日、日光市東照宮境内の野宮で、第八回身障者救済施設員養成訓練講習会が開かれた。横川知事は、この機会に、日光市を訪問し、列国議員と懇話した。

メートル以内の場所や、道路工事現場から五メートル以内の場所、への駐車禁止、その他二三追加事項がある。違反したときは、三万円以下の罰金。

これらのほか、違法駐車には、警察官から処置を命ずることが出来る。また整備不良車に対する措置、酒気を帯びての運転禁止が厳重になり、運転免許の種類も変更になる。

◎全国里親大会
 十月八日、日光で全国里親大会が開かれた。この大会には、全国の里親、里子、関係者など、計五百名以上が参加した。この機会に、日光市を訪問し、列国議員と懇話した。

◎身体障害者救済施設員養成訓練
 十一月十日、日光市東照宮境内の野宮で、第八回身障者救済施設員養成訓練講習会が開かれた。横川知事は、この機会に、日光市を訪問し、列国議員と懇話した。

◎身体障害者救済施設員養成訓練
 十一月十日、日光市東照宮境内の野宮で、第八回身障者救済施設員養成訓練講習会が開かれた。横川知事は、この機会に、日光市を訪問し、列国議員と懇話した。

今年立冬は十一月七日。この日を過ぎるころから、そろそろ初霜がみられ、冬がかけ足でやってくる。

十二月になれば、師走で、一年のしめくくりがまつているが、十一月は季節の家事となりかかるといわれている。今月はなんといつても、冬の寒さに向かう準備が、家庭をあげず準備が、最大の仕事になる。



衣
 まず冬着、そのなかでも防寒物に重点をおこう。不足しているものと、補うもの、手持ちの品から更正できるもの、新しく購入するもの、そういつた計画をたてたい。

食
 ハクサイが店頭にならぶと初冬を感じる。夏やさいが終つて、白サイがつけもの、王様だが、よく洗つて生のままサラダにも使える。ダイコン、カブ、ニンジン、ホウレン草も出まわるので、配合を考へて十分に食べたい。魚では、秋サバが栄養豊富。冬にむかふと、体をあたためるには、タンパク、脂肪、野菜をたくさんとり、デンプンをひかえめにするのがよい。ビタミンAが不足すると、カゼをひく。やすいホーレン草は、ビタミンAが多い。パター

住
 まず冬の暖房プランをたてよう。自分の家の寒さに対する長所、短所をよく調べ、部屋の構造や必要燃費と家計費のバランスも考へて、もつともよい暖房機を用意しよう。室内の保温で、意外忘れられているのがカーテン。布地によつて保温効果がいぶんで、また色によつても多少違う。色によつて違うのは実際の保温効果ばかりでなく精神的にも、温かく感じる色と、寒く感じる色とがある。カーテンの色とともに、電灯の光も種類によつて色が変わるので研究の必要がある。

◎お年玉年賀はがき
 十一月十五日から、例年のとおり、五円と四円の二種が発売になる。元日に完全に配達になるのは、どうしても早やめに出すことが必要。十二月中旬が望ましい。

◎歳末資金融資
 中小商工業者の年末資金として、次のような制度がある。
 △金額 (個人、法人) 三百万円以内 (互助会) 三百万円以内



火事は 119番

△申込期間 十一月一日から十二月二十五日まで。
 △弁済期間 明年二月末日限り
 △保証料 日歩二厘
 △開合せ 市役所経済課
 ◎全国火災予防運動
 今年十一月二十六日から、来月二日まで、全国火災予防運動。サイレンの吹鳴その他、シーンにさきがけて、強く予防運動を展開する。

日光消防本部では、火災時の問合せ電話を遠慮して欲しいと強く願っている。火災時は、出動命令、連絡などに電話を使用するため、問合せ電話は、ぜひ止めていただきたい。